

No.171

会報 いざみ



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会



くじら泳ぐ街・昭島で 元気にホエール

デザイン 折居弘昭会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
 電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
 ホームページ : <https://www.akishima-sc.or.jp/>

会員数	男性	女性	合計
(令和2年9月29日現在)	763人	325人	1,088人

新型コロナウイルス禍の対応

会長 光富 宏規



会員の皆様方には未だ収束の見通しがつかない新型コロナウイルス感染症により、大変なご苦労をされており、大変なご苦勞をされており、おられること存じております。その中で健康と安全を最優先しつつ、よりいっそう慎重に活動をしていただくようお願い申し上げます。

こうした状況の下で、当センターでは様々な新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みを行ってきました。

政府より学校の休校やイベントの自粛要請や緊急事態宣言が発令された3月から5月までの入会説明会・受付等は中止しました。理事地域班長全体会議や交通安全講習会、各種部会・委員会、選考会の開催も中止しました。定例理事会は4月から法令と定款に則り、書面で決議を行う「みなし決議」の手続きを取りました。

しかし、6月19日に行われた第10回定時総会は、法律上開催しなくてはならないのですが、会員の皆様の安全を確保する保障ができないため、当日ご来場いただくことなく議決権を行使するようにご協力をお願いし、規模を縮小してセンターの会議室等で開催をしました。

事務局体制に関しては、緊急事態宣言が発令さ

れてからは、感染による事務局閉鎖を避けるため、職員を2班に分け、半数を出勤、半数を在宅勤務とすることで職員全員の間接感染を防ぎました。

さらに、自宅と出社時の体温測定やアルコール消毒、マスクの着用を徹底したことや、飛沫感染予防のために事務所のカウンターに透明カーテンを設置したり、密閉を防ぐために窓及びドアを常時開放し、換気を行っています。また、会員の皆様にも就業報告書の提出時には、事務室の入出を2名までと制限したり、アルコール消毒やマスクの着用をお願いしています。さらに、事務室内での打ち合わせは避け研修室等に移動し、ソーシャルディスタンスを確保して実施しています。

7月に入り、再び都内の感染者数が増加傾向に転じ、自粛は続き、市主催のくじら祭りや産業まつりも中止されるなか、当センターもふれあい祭りや会員作品展覧会、理事地域班長全体会議は中止としました。

事業実施状況に関しては、4月～5月において公共事業や保育園、高齢者施設等、多くの就業先が一時休止となりました。その他民間においても契約が終了したり、未だに再開していない就業先もあります。今年度8月末日時点の実績としては、前年度比1600万円の減額で内訳としては、延人員で5727人の減少、配分金1500万円の減額となっています。

なお、パトロールボランティアについては、学校が休校になっていたこともあり、活動人員が8月末日時点で前年度比3081人の減少。

ほかにも毎年行っていたボランティア活動も会員の安全を守るために、中止とさせて頂いていただきました。

社団法人とは法人格を持った「人」の集まりです。「人」が集まらない現状とはいえず、いつまでも会議等を開催しないわけにはいきません。国が勧める新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を参考に、会議や入会説明会等も人数制限や予約制とすることや、短時間での開催と、様々な対策を講じ、開催をしております。

今後も、多人数の会議やイベント等の実施に向け、理事会・事務局を中心に工夫をして開催できるように検討してまいります。会員の皆様も新型コロナウイルス感染症にかからないよう十分注意し、センターの事業活動にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。また、最近、家庭内での感染が多く出ております。家庭内で体調が悪い人がいたり、感染者との濃厚接触があった場合は、お仕事はお休みしていただき、事務局にもご連絡をお願いいたします。

お願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みとして、職員に相談があつて来所される場合は、前もって電話連絡で予約をお願いいたします。ソーシャルディスタンスを確保して打ち合わせを行います。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

発注者の声①

中神保育園 園長 丸木 晴美



中神保育園では、朝夕の安全見守りと保育補助の場面でお世話になっていきます。日常生活の中で温かく見守ってくださり、子どもたちに和やかな時間を提供していただいています。毎年行っている秋の「ごっこあそび」で昔遊びのみなさんに「ふれあいコーナー」をお願いしています。お手玉や福笑い、手作りおもちゃの材料を準備していただき完成したおもちゃと一緒に遊んでいたいています。そこは、子どもたちの人気のコーナーとなっています。昨年度は、「昭島シルバーふれあい祭り」へ出演の声を掛けていただき、5歳児（年長児）が「よさこいダンス」で参加しました。初めてのステージに緊張していました。アンコールの声をかけてもらうとパツと表情が明るくなり、最高のダンスを披露することが出来ました。会場全体が大いに盛り上がりみんなの笑顔が輝いていました。みなさんの温かい拍手に包まれみんなの心もポカポカになりました。いつでも温かく見守ってください。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

発注者の声②

拝島町 乙幡

昭島市シルバー人材センターの会員の方々に家事等の支援を受け始めて、もう10年以上が経過しました。祖父母がすぐには来れない距離にいたるため「ちよつと抱っこして」「遅くなるからお迎えと食事をお願い」が言えない環境での子育てと仕事の両立は本当に大変で、会員の方々には、仕事でありながら子ども達や私たち夫婦に対しても愛情をもって接していただき、このコロナ禍にあっても支援を受け続けることができていることに本当に感謝しております。

依頼している内容は、家族全員分の夕飯作りと台所等の掃除です。子どもが小さい頃は幼稚園や習い事の送り迎えなどもお願いしていました。お世話になっている会員の方々は市内在住のため、私たちも子ども達も買い物先や道ばたで出会い、声をかけ合います。近隣の方々も含め、子育て・親育て、見守りを地域の身近な方々にしていただいていると感じています。このつながりは、利用を卒業した後も私たち親子を支援し、育て続けてくれるでしょう。卒業はまだ先なので、今後もお世話になりながら地域のつながりを大切にしていきたいと思えます。

学校管理員 就業者大募集

当センターで受注している学校管理業務は、市内公立小中学校19校で就業しています。この仕事は、施設内の窓、扉等の戸締り確認・鍵開け、機械警備のセット、開錠の他、体育館を利用される方の対応や電話対応等を行います。1学校4名体制で、月10日程度のお仕事です。

作業時間は、

- ①平日 午後4時45分～午後9時30分まで
- ②土・日・祝日 午前8時～午後3時／午後3時～午後9時30分 2交代制
- ③早朝管理 平日午前7時～午前8時15分

※早朝管理がない学校もあります

就業日は1日一万歩程度歩くので、お仕事をしながら健康になります。

現在、学校管理員の体調不良等が続き、就業員が足りない状況です。もし、現状お仕事を探している方がいらっしゃいましたら、ぜひご応募願います。説明・選考会はほぼ毎月開催しており、次回は、12月3日（木）13時30分から行います。74歳以下の男性が応募できます。ご興味のある方は一度事務局（担当・村井）までご連絡をお願いいたします。



理事会だより

7月定例理事会（みなし決議）

7月分理事会は4～6月分理事会と同じく、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、会議が開催できず、書面で議決を行う「みなし決議」の手続きが取られました。理事からは同意書、監事からは確認書が返送され、全員異議なく、7月分理事会は成立しました。

議決事項より一部抜粋

- ・ 会員の入会承認について（男性5名、女性3名計8名）
- ・ 就業基準に基づく再契約について（4件、延5名）
- ・ 議案を承認可決する旨の理事会の「みなし決議」があったものとみなされる日を令和2年7月28日とする件について

報告事項より一部抜粋

・ 総務部会より、新型コロナウイルス感染拡大防止対策上、これまでの入会説明会・入会受付・就業の心構え研修の実施要領を改訂する報告がありました。就業の終了する年齢制限の廃止について再度検討するとの報告がありました。

8月定例理事会（みなし決議）

8月分理事会は、書面で議決を行う「みなし決議」の手続きが取られました。

議決事項より一部抜粋

- ・ 会員の入会承認について（男性5名、女性7名計12名）
- ・ 就業基準に基づく再契約について（218件、延971名）

・ 議案を承認可決する旨の理事会の「みなし決議」があったものとみなされる日を令和2年8月31日とする件について

報告事項より一部抜粋

・ 事業部会より、接遇研修は研修対象を自転車管理班と学校管理班のみとし、1回の研修の人数を減らし、令和3年1～3月ころ開催する予定との報告がありました。

9月定例理事会（みなし決議）

9月分理事会は、書面で議決を行う「みなし決議」の手続きが取られました。

議決事項より一部抜粋

- ・ 会員の入会承認について（男性2名、女性2名計4名）
- ・ 就業基準に基づく再契約について（11件、延15名）
- ・ 議案を承認可決する旨の理事会の「みなし決議」があったものとみなされる日を令和2年9月29日とする件について

報告事項より一部抜粋

・ 総務部会より、年度末入会者の会費の減額免除措置は有効性が確認できず、検討を打ち切るとの報告がありました。

「入会説明会」再開される！

当シルバー人材センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、3月から5月までの間「入会説明会」は中止を余儀なくされましたが、6月より再開することになりました。入会説明会は、当センターの会員（仲間）を増やし、次へとつないでいく大事な機会であり、入口です。

感染予防対策も周知され、各個人の日常生活での三密を避ける意識の向上、規制という条件付きではあるものの、徐々に緩和されてきたことにより、総務部会においてきめ細かい対応策を検討、再開の運びとなりました。

会員になるまでの流れは、1日目は入会説明会（定員10名として、30分）、2日目は入会受付（予約制、1人20分）、3日目は心構え研修（定員10名として、30分）、終了後に会員証の交付となります。三密を避け、短時間で済ませること、その他入室時の検温、手指のアルコール消毒、マスクの着用、座席間の距離をとり、窓を開けて換気をすることなど十分感染防止対策を講じることで、共に安心感も得られ、スムーズに対応できるようにになりました。仲間を増やす機会が再開されたことは喜ばしいことです。



転倒予防

安全管理委員長 戸田 治夫

当センターにおける過去10年間の傷害事故で最も多い事故が、「転倒事故」で全体の30%になります。また、自転車による転倒事故を合わせますと、52%と半分以上になります。

人間は加齢とともに、筋力の低下や、歩行障害、視力の衰えなど様々な要因が重なり、バランスを保ちにくくなり、思わぬ場所で事故が発生することがあります。転倒は若い人なら軽いけがで済んでも、高齢者にとっては大きな事故につながる可能性があります。

転倒事故により寝たきりにつながる重大な事故になりかねません。「高齢社会白書」によると、高齢者が「要介護」となる主な原因で、「骨折・転倒」は全体の12.2%を占め、4番目の多さになっています。転倒事故の3大原因は、

- 1、**すべる** ぬれた床や凍結路面ですべる(身の回りに潜む、転びやすい場所、すべりやすい場所を確認しておく)
- 2、**つまづく** 置きっぱなしにした物、カーペット、足ふきマットのたわみ、ちょっとした段差
- 3、**踏み外す** 暗い場所や、すべり止めのない階段(特に階段の始め・終わりの3段)

以上のことなど、日頃からこれらの危険性を前もって知って、対策をしておくことが大切です。

令和2年度 安全就業標語決定

テーマ「転倒事故防止」

今回は、23名、64作品という多数の応募から三作品が選出されました。

☆**最優秀賞** つつじが丘 佐竹 典夫

「あわてない 体のおとろえ にぶる判断」

☆**優秀賞** 昭和町 吉兼 和子

「ころんでも 昔は打撲 今 骨折」

☆**優秀賞** 美堀町 鹿又 勝

「転ぶかも 常に予測 事故防ぐ」

安全就業推進大会 中止のお知らせ

毎年安全就業標語の表彰式や、安全就業体験発表、転倒予防体操や体力測定を行っている安全就業推進大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止となりました。会員の皆様は、ぜひご自身で転倒予防体操やトレーニングを行っていたり、今の体力を維持させ、事故防止に努めてください。



パトロールボランティア活動報告

つつじが丘小学校編 佐野正夫

つつじが丘小学校のチームパトロールと個人パトロールは登録会員21名(内女性1名)で行っています。平日の低学年の下校時刻になりますと、非常に交通量の多い諏訪松中通りの瑞雲中学校交差点で、2名で見守ります。時々、マナーの悪い自転車や乗用車にヒヤリ、ハットすることもあります。

以前、つつじが丘には北と南に2校の小学校がありました。少子化の影響等で1校に統合され、児童の数も少なくなってきましたが、安心安全、無事故第1主義に徹して活動しています。

個人パトロールでは、買い物や就業先への行き帰り、近くの公園や近隣住宅地の見守りを行っています。

チームパトロールでは下校時の声掛けに、元気であいさつを返す子、何か思案顔の子と様々ですが、「将来、社会貢献のできる人になって欲しいな」と願いながら、パトロール活動をしています。



佐野会員(写真右側)

就業体験記

コロナ禍の学校管理(中神小学校)

拝島町 萩原 秀幸

学校管理は、早朝に開錠、安全見回りで、先生・職員・児童の皆さんが、気持ちよく一日をはじめられる準備をします。元気な「お



はようございませう。」のあいさつに充実した気持ちになります。授業終了後(土日も)私たちの仕事として、先生や職員の皆さんに協力していただき施設の確認や、消灯・施錠をして安全に機械警備へ移行させます。失敗もありました。終了して帰り始めたときに、消灯忘れを見つけ、急いで戻って処置をしました。他に許可している団体に、体育館や校庭の貸し出しもします。就業を終えて学校を出るときは、明日の安全な活動への期待と、満足感があります。今年にはコロナ禍でマスク必携・手指消毒・うがいなど清潔に施設を利用できるように取り組んでいます。学校管理は四人が交代で就業しています。年齢も近いので、気の合う小さなグループができます。一万歩程度の歩行もできます。ぜひ、安心安全な学校施設維持へ、あなたも就業してみませんか。

コロナ禍の自転車管理(拝島駅前地下)

美堀町 森田 猛

私が自転車管理業務において、常に心掛けていることは、自転車管理業務というのは、接客サービス業であるという思いで、常に駐輪場を利用されるお客様に気持ちよく利用してもらおうことです。

大きな声であいさつ(おはようございませう・いってらっしゃい・ありがとうございます)がありました(等々)、年配の方・女性の方・身体の不自由な方に手助けをしたり、利用者に対して迅速な対応で接することです。

最近では新型コロナウイルス感染防止対策で、不特定多数の方が触れる箇所(アルコール消毒等、やること)がいろいろあり、毎日楽しく業務に携わっています。



今思えば、現役を退いて何もしていなければ老け込んでいたと思います。自転車駐輪場に就業してからは、同世代の仲間と一緒に働き、体を動かして健康で若さを保て、とてもやりがいのある仕事です。これから何かやってみたいという方は、自転車駐輪場で一緒に働いてみませんか。

学校給食用牛乳パック洗浄業務

松原町 林 義久

今年の4月から昭島市の小学校・中学校給食時に出される牛乳パックを破砕する仕事が始まりました。破砕自体は破砕機で行うので、我々は各学校から袋詰めされて来た牛乳パックを投入し、細かく破砕された物をまとめる仕事です。

回収された牛乳パックにスプーン等の異物が混ざってしまつと破砕機が壊れてしまつので、異物がないかどうかチェックすることも大切な仕事です。担当している会員は、4名で月曜日から金曜日の午後、各1名交代で作業しています。



始まってすぐに、今回のコロナで小・中学校が臨時休校となり、続いて夏休みもあり仕事は中断されました。早くコロナが終息して元の生活を取り戻したいと思っています。

学校給食の職員の方々は皆さんとても親切で、シルバー年齢には気遣いをして頂き、楽しく作業をしています。一緒にお仕事をやってみてほしいと思つた方はぜひ事務局までご連絡ください。

イキイキ・ニコニコ介護予防教室 スポーツ吹き矢のコロナ対策

宮沢町 内川 清美

新型コロナウイルスの感染の終息がみえない中での開催に当たり、担当者ら名で対応について検討しました。

一番の問題点は「用具の使い回し」。前回までは筒の吹き口のマウスの交換のみで他の用具は全て共用していましたが、これが最も危惧される点です。万全と言う消毒方法はない現状から、特に始めと交代時に設備と用具の消毒を徹底すること。参加者の方々には使用した用具の消毒をお願いする。次に三密を避けるために時間指定の3交代制とする。そして検温、健康状態の聞き取り確認を行うこととしました。講師、参加者の方々の協力のもと、感染リスク対策を守って無事最終回を迎えたのです。今は一日も早く終息を願います。

スポーツ吹き矢は高齢者にとって一番大切な免疫力強化、呼吸機能の改善、自律神経のバランスを良好に保つなど多くの効果をもたらすと云われています。スポーツ吹き矢始めませんか。





就業相談の日

毎月第1火曜日

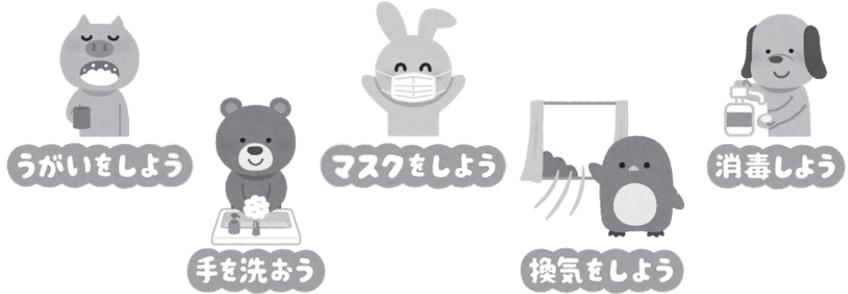
◇9:30~11:30
センター事務所 2階

担当理事が相談をお受けします

栗原輝雄

掲 示 板

新型コロナウイルス感染防止対策を



「新しい生活様式」で健康に



新型コロナウイルス感染症に関する情報は以下のホームページを参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

LIFULLの資料よりお役立ちガイドURL

<https://kaigo.homes.co.jp/manual/healthcare/newlifestyle/>

編集後記

新型コロナウイルス感染症は今夏も衰えを見せず、いつになつたら収束を迎えられるのでしょうか。世界各国では効果的な治療薬、副作用のない安全なワクチンの開発が急がれているところですよ。

感染症であることから、一人一人が「うつらない」「うつさない」の心構えでいけば良い訳ですが、日々の生活の中でどう対処すれば良いのでしょうか。目に見えないウイルスの怖さと日々の生活に制約を強いられる不安とストレスの中、基礎疾患のある人や免疫力の低下した高齢者が感染すると、重篤な状態になる確率が高いと言われています。だからと言って、「三密」を避けるために家の中に閉じこもっていても、認知度の進む危険も（フレイルが心配）。

新型コロナウイルス感染症は、いずれ収束するでしょう。それまでは互いに思いやりを持って、「うつらない」「うつさない」の「ウイズコロナ」で乗り切りましょう。



カラグラフィ ニュース



放課後子ども教室選考会の様子



満点の35点を目指して! スポーツ吹き矢教室
(イキイキ・ニコニコ介護予防教室)



シャトル(バトミントン)の羽根入荷作業



雨天の中でも真摯に取り組む、
大神・くじら運動公園の清掃作業



熱のこもった英会話教室
(イキイキ・ニコニコ介護予防教室)



奥山副会長を講師に植木班見積制度講習会

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。
(粗品をリニューアルしました。)

令和2年度安全就業標語 テーマ：転倒事故防止

あわてない 体のおとろえ にぶる判断